

安全データシート (SDS)

消臭剤P

1、製品および会社情報

製品名：消臭剤P

用途：室内、寝具、布製品、ペット類道具、タバコ臭、トイレ内及び用具等の消臭・除菌

会社名：株式会社つやげん

住所：〒145-0075 東京都大田区西嶺町 13-9

電話番号：03-5741-8011（代表）

担当部門：鶴見工場

緊急連絡先 045-585-3912（鶴見工場）

作成：平成 26 年 5 月 21 日

改訂：平成 28 年 11 月 17 日

2、危険有害性の要約

物理化学的危険性		人健康有害性	
GHS分類	該当	GHS分類	該当
爆発物	分類対象外	急性毒性（経口）	区分外
可燃性又は引火性ガス（化学的に不安定なガスを含む）	分類対象外	急性毒性（経皮）	分類できない
エアゾール	分類対象外	急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
支燃性又は酸化性ガス類	分類対象外	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
高圧ガス	分類対象外	急性毒性（吸入：粉塵、ミスト）	分類できない
引火性液体	区分外	皮膚腐食性及び刺激性	分類できない
可燃性固体	分類対象外	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	分類できない
自己反応性化学品	分類できない	呼吸器感作性	分類できない
自然発火性液体	分類できない	皮膚感作性	分類できない
自然発火性固体	分類対象外	生殖細胞変異原性	区分 1B
自己発熱性化学品	分類できない	発がん性	分類できない
水反応可燃性化学品	分類できない	生殖毒性	区分 1A
酸化性液体	分類できない	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	分類できない
酸化性固体	分類対象外	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	分類できない
有機過酸化物	分類対象外	吸引性呼吸器有害性	分類できない
金属腐食性物質	分類できない		
環境有害性			
		GHS分類	該当
		水生環境有害性（急性）	区分 3
		水生環境有害性（慢性）	区分 3

GHSラベル要素



- 注意喚起語：危険

■危険有害性情報

遺伝性疾患のおそれ
生殖能または胎児への悪影響のおそれ
長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

■安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
環境への放出を避けること。
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

■応急処置

ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断、手当を受けること。

■保管：施錠して保管すること。

■廃棄：内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3、組成、成分情報

単一物質・混合物の区別：混合物

化学式または一般名	化学式	化審法番号	CAS-No	安衛法番号	含有量 (%)
柿抽出物	非開示	非開示	非開示	非該当	非開示
陽イオン界面活性剤	非開示	非開示	非開示	非該当	非開示
エタノール	C ₂ H ₅ OH	(2) -202	64-17-5	61	0.9
香料	非開示	非開示	非開示	非該当	非開示
水	H ₂ O			非該当	

シックハウス、シックスクール疑惑物質（厚生労働省指針値対象物質13品目）	原料として使用していません
学校環境衛生基準該当物質（文部科学省）	原料として使用していません
環境ホルモン疑義物質	原料として使用していません
化学物質管理促進法（PRTR法）	非該当

4、応急措置

吸入した場合：気分が悪くなった場合は、直ちに空気の新鮮な場所に移し安静・保温に努め、速やかに医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合：付着した部位を多量の水で洗い流す。汚染した衣類は直ちに脱ぎ、衣類と皮膚に付着した液を多量の水で洗い流す。

炎症、痛みなどがあれば、医師の診断を受ける。

目に入った場合：眼に入った場合：水で15分以上注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当を受けること。

飲み込んだ場合：直ちに、口、喉を水で洗い、多量の水を饮ませ（この時、無理に吐かせない）直ちに医師の診断を受ける。

いずれの場合も医師への受診時には、安全データシート（SDS）を持参する。

5、火災時の措置

消火剤：水、泡、粉末、二酸化炭素などの一般消火剤が使用できる。

消火方法：本製品は不燃物であるが、周辺火災の場合には速やかに安全な場所に移す。

消防を行う者の保護：適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。

6、漏出時

人体に対する注意事項：必要に応じて、保護眼鏡、保護手袋等の保護具を着用する。

環境に対する注意事項：雨水溝、河川、海上などに排出されないように注意する。

封じ込め及び净化方法・機材：少量の場合は、ウエス、モップ、吸着マット、砂等で吸着させ空容器に回収する。大量の場合には土のう等で流出を防いだ上でポンプを用いて吸い取る。

7、取扱い及び保管上の注意

取扱い 技術的対策：取扱い場所の近くに、洗眼および、身体洗浄の設備を設置する。

注意事項：眼および皮膚（髪）への接触を避ける。

安全取扱い注意事項：保護眼鏡、保護手袋など、適切な保護具を着用する。

保管：直接日光、40°C以上、多湿および凍結の恐れのある場所を避け、換気の良い冷暗所に密閉保管する。

8、暴露防止及び保護措置

設備対策：蒸気が滞留しないように局所換気装置または全体換気装置を設置する。

管理濃度：設定されていない

許容濃度：エタノール：ACGIH (2009) STEL 1,000 ppm

保護具

呼吸器の保護具：保護マスク

手の保護具：ゴム製またはビニール製保護手袋

眼の保護具：保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具：ゴム長靴、保護衣

9、物理的/科学的性質

色	淡黄色微濁
形状	液体
PH	6~8 (25°C)
粘度	データなし
比重	1.005±0.005 (25°C)
溶解度	水に任意に溶解
臭い	データなし
凝固点	約 0°C
沸点	約 100°C
引火点	データなし

10、安定性及び反応性

安定性：常温・常圧では安定

危険有害反応性：データなし

避けるべき条件：直射日光、40°C以上、多湿、凍結条件下、開放状態

混触危険物質：データなし

危険有害な分解生成物：データなし

11、有害性情報

急性毒性：経口：混合物判定理論 LD50 推定値ATEmix が 2,000mg / kg を超えるため区分外とした。

経皮：データ不足のため分類できない。

吸入：データ不足のため分類できない。

皮膚腐食性及び刺激性：データ不足のため分類できない。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：データ不足のため分類できない。

呼吸器感作性：データ不足のため分類できない。

皮膚感作性：データ不足のため分類できない。

生殖細胞変異原性：区分1Bのエタノールを0.1%以上含むため区分1Bとした。

発がん性：データ不足のため分類できない。

生殖毒性：区分1Aのエタノールを0.3%以上含むため区分1Aとした。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：データ不足のため分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：データ不足のため分類できない。

吸引性呼吸器有害性：データ不足のため分類できない。

12、環境影響情報

水生環境有害性（急性）：(毒性乗率×100×急性区分1) + (10×急性区分2) + 急性区分3が25%を超えるため、区分3とした。

水生環境有害性（慢性）：(毒性乗率×100×慢性区分1) + (10×慢性区分2) + 慢性区分3が25%を超えるため、区分3とした。

生態毒性：データなし

生態蓄積性：データなし

残留性・分解性：データなし

13、廃棄上の注意

残余廃棄物：下水道以外の河川等、公共水域への排出は絶対に避ける。

少量の場合は、水で十分に希釈しながら下水道に廃棄する。

大量の場合は、内容を明示した上都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。

汚染容器及び包装：空容器は清浄にしてリサイクルするか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。

14、輸送上の注意

国際規制

国連分類（Class）：国連の基準で評価して危険物に非該当。

国連番号（UN No.）：国連の基準で評価して危険物に非該当。

品名（Shipping Name）：

国内規制

陸上輸送：消防法 非危険物

海上輸送：船舶安全法 非危険物（個別運送およびバラ積み運送において）。

航空輸送：航空法 非危険物

輸送の特定の安全対策及び条件：

容器の破損、腐食、漏出等がない事に注意・確認し、転倒、落下、破損がないような積載方法、荷崩れの防止を確実に行う。

緊急措置指針番号：7項の「取扱い及び保管上の注意」を参照

15、適用法令

消防法：該当しない

労働安全衛生法：表示及び通知対象物質：エタノール（61号）

化学物質管理促進法：該当しない

毒劇物取締り法：該当しない

船舶安全法：該当しない

航空法：該当しない

海洋汚染防止法：該当しない

16、其他の情報

お問い合わせ先

住 所：東京都大田区西嶺町 13-9

会社名：株式会社つやげん

電話番号：03-5741-8011(代表)

緊急時連絡先：045-585-3912 (鶴見工場)

*危険性・有害性の情報は当社の最善の調査、評価にもとづいておりますが、必ずしも安全性を充分に保障するものではありません。化学物質の有害性には、予見できないこともあります、取り扱いには細心の注意を払って下さい。本品の適正な使用についてはご使用者の責任において使用くださいますようお願いいたします。